

プラットホーム (2000)

PLATFORM

站台

メディア 映画

ジャンル ドラマ 青春

製作国 香港/日本/フランス

時間 151分

初公開日 2001/12/01

公開情報 ビターズ・エンド

【キャッチコピー】

旅をつづけよう 未来は待っててくれる

80年代一変わりはじめた中国 ポップミュージックに彩られたぼくたちの青春

【解説】

これまで歴史劇以外では“文革”を背景にした映画が多かった中国映画だが、本作では改革開放路線を敷く80年代中国を背景に、自由化の影響を強く受けた地方の劇団に所属する少年少女4人の10年間の変遷を綴る。かつて人民服を着、革命歌を歌った若者がやがて西側のファッションに身を包みポップスやロックンロールに夢中になっていく姿を等身大で描く。

中国山西省の小さな町・汾陽（フェンヤン）。文化劇団のメンバーの明亮、瑞娟、張軍、鐘萍の4人は幼なじみで、劇団の練習、地方巡業の旅と、いつも一緒の時間を過ごしていた。しかし1980年代半ば、この小さな町にも時代の波が押し寄せてきた。自由化に突き進む政府は劇団への補助金を打ち切り、劇団はそのあるべき姿を変えざるを得なくなる。やがて、彼ら4人の関係もまた不安定になっていく。そして、明亮、張軍、鐘萍の3人は、劇団に残り仲間たちと一緒に旅を続けるが、瑞娟だけは町に留まることを決意する。

【クレジット】

監督	ジャ・ジャンクー	Jia Zhang Ke	
エグゼクティブプロデューサー	森昌行	Masayuki Mori	
プロデューサー	リー・キットミン		
	市山尚三	Shozo Ichiyama	
共同プロデューサー	ジョエル・ファルジュ		
	エリーズ・ジャラドゥー	Elise Jalladeau	
脚本	ジャ・ジャンクー	Jia Zhang Ke	
撮影	ユー・リクウアイ	Yu Lik Wai	
編集	コン・ジンレイ	Kong Jinglei	
音楽	半野喜弘		
出演	ワン・ホンウエイ	Wang Hong Wei	明亮（ミンリャン）
	チャオ・タオ	Zhao Tao	瑞娟（ルイジュエン）
	リャン・チントン		張軍（チャンジュン）
	ヤン・ティエンイー		鐘萍（チョンピン）